

平成 28 年 6 月 20 日

第 16 回 技能検定 2 級 実技試験（論述）試験分析

*ここに掲載してある内容は、第 16 回技能検定試験実技(論述)試験の合格ライン(60 点)に到達するための「解答への指針」と、「解答の要素」です。

論述試験では、正解は一つではありません。

書き方や文章構成によっても評価が変わりますのでご注意ください。

.....

【問 1】 解答への指針及び解答の要素

修士 2 年で就活をしているが、良いと思う企業は超難関で受けようという気にならない点
先生からは博士課程への進学を勧められるが、民間就職は難しく、大学は非常勤の仕事しかない聞き、迷っている点
就職するならシステム開発に関わりたいが、残業が月 80 時間となると健康面が心配な点

【問 2】 解答への指針と解答の要素

* 自己理解不足 仕事を通して発揮したい「興味・関心、能力、価値観」についての理解が浅い点
* 仕事理解不足 キャリアビジョン、キャリアプランが明確でない点

【問 3】 解答の要素

* 目標①中長期的な視点に立ち自分のキャリアの方向性を明確にし、併せて自己理解を明確にした上で、進学か就職か自ら決められるようになる
--

* 具体的な方策：

①で挙げた目標を達成できるよう、問 1 と問 2 の「問題」を解決するために、どのように支援していくかを記述する
--